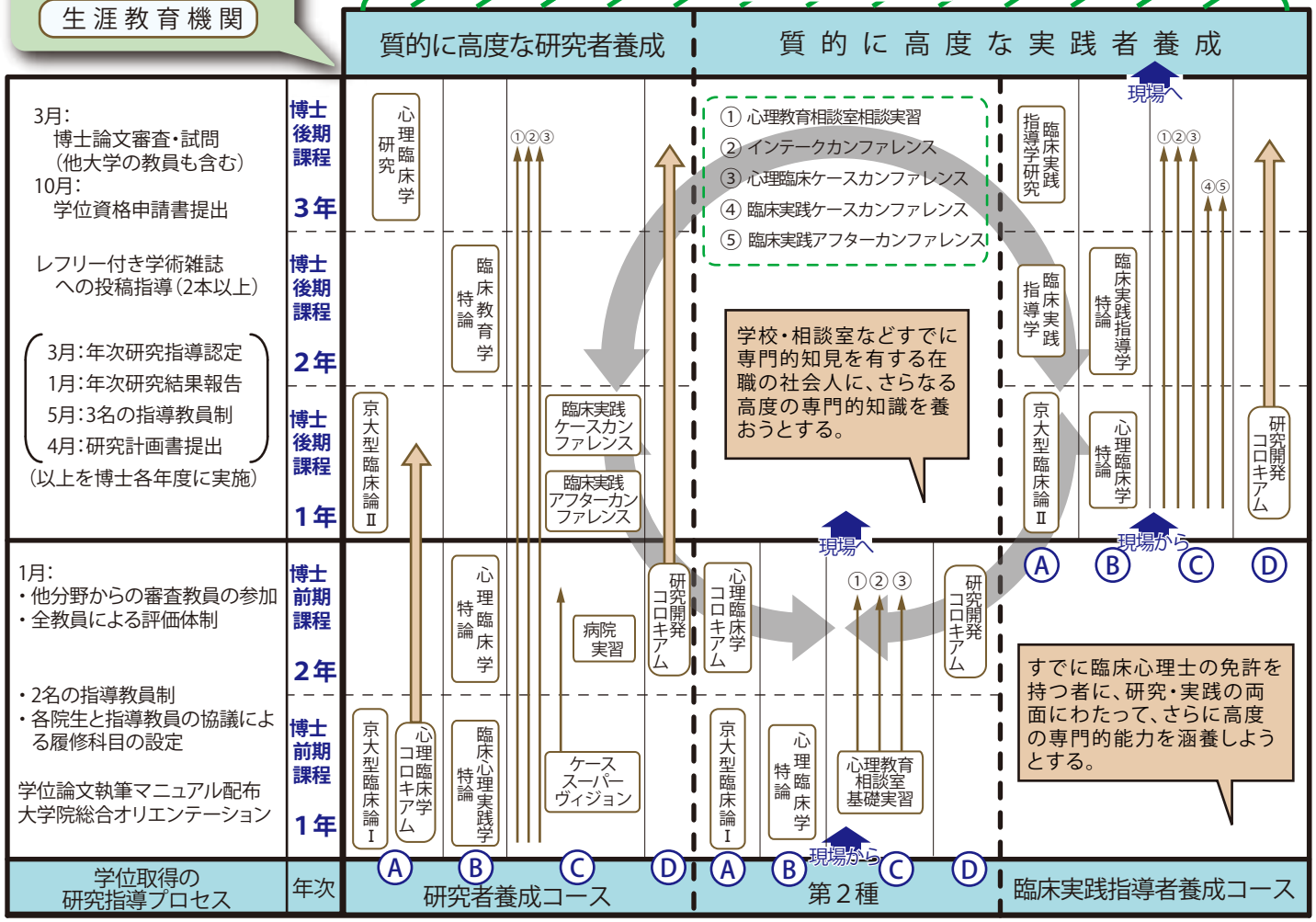
臨床の知を創出する質的に高度な人材養成
ー京大型臨床の知創出プログラムー

フィールドへ
海外の大学・研究所・学校現場など
学 校 ／ 福祉機関
病 院 ／ 家庭裁判所
心理教育相談室
生 涯 教 育 機 関

研究者養成
・高度な研究能力
・リーダーシップ
・国際的活躍

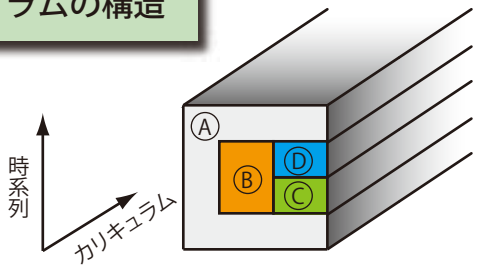
実践家養成
・クライエントとのコラボレート能力
・全体を捉え、自律的に対応する力
・臨床の場を作り、維持する力

「臨床の知」の創出



※ 外国語での教育は、外国人客員教授などによる講義、論文作成・発表に関する授業に加え、国際教育研究フロンティアという科目の新設など充実させる。

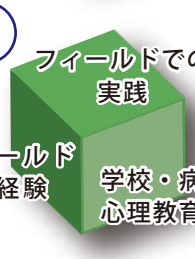
プログラムの構造



プログラムの概要

臨床の知プログラム
他の３つのプログラムでの経験と知識とを統合し、幅広い学問に裏付けられた臨床の知として創出する

トップランナープログラム
優れた専門家・実践家との交流によって、臨床の知を創出する質的に高度な能力とは何かを体得する



フィールド・実践プログラム
具体的なフィールドに参加し、スーパーバイザーの援助のもとで身をもって実践的な知とは何かを経験する

ボトムアッププログラム
院生が主体的にフィールドを開拓し、その中から問題を切り取り、臨床の知を創出する経験をする